

胎内市観光活性化推進委員会

<第2回>

議 事 次 第

日時：令和3年3月25日（木）
午後1時30分～3時30分
会場：産業文化会館 会議室

1 開会

2 議題

- (1) 令和2年度施策の検証について
 - ① 観光振興ビジョン及び同アクションプランの進捗状況について
 - ② 新型コロナウイルス感染症対策関連施策の実施状況について
- (2) 令和3年度秋冬シーズンの方向性について

3 その他

4 閉会

【資料】

- 資料1 第2次胎内市観光振興ビジョンの達成状況について
- 資料2 第2次胎内市観光振興ビジョンアクションプランの達成状況について
- 資料3 アクションプラン進捗状況管理表
- 資料4 造成・販売したプログラムの実績
- 資料5 観光関連施設のハード面の方針について
- 資料6 観光関連施設のソフト面の方針について
- 資料7 大規模改修工事一覧
- 資料8 観光周遊バスくるっと胎内実績報告
- 資料9 胎内リゾート事業計画
- 資料10 観光振興推進サポーターの取組実績について
- 資料11 新型コロナウイルス感染症対策施策について

胎内市観光活性化推進委員会 名 簿

(順不同、敬称略)

【委員】

委嘱期間 令和2年3月27日～令和5年3月26日

氏名	所属
高橋 晃	胎内市副市長
平川 啓一	胎内市観光協会 会長
高橋 幸直	株式会社胎内リゾート 取締役総支配人
守屋 邦彦	学識経験者（公益財団法人日本交通公社）
須貝 勝男	胎内市観光協会 事務局長
須貝 建雄	市内商工業者
佐藤 稔	市内商工業者
朽網 裕子	地域おこし協力隊
久世 俊介	観光ボランティアガイド／キノトラベル
鈴木 高世	板額会
布川 拓男	公募委員／観光ボランティアガイド
真貝 佳央梨	公募委員／新潟食料農業大学

【事務局】

南波 明	胎内市 商工観光課長
佐藤 利勝	胎内市 商工観光課観光振興係長
浮須 崇徳	胎内市 商工観光課観光振興係主任
神田 圭奈	胎内市観光協会 観光振興推進サポーター

資料1 第2次胎内市観光振興ビジョンの達成状況について

令和3年3月25日

胎内市商工観光課

1 基本コンセプト（目指すべき観光地）

どこにでもある田舎から、何度も訪れたいくなる“ふる里”に
～胎内のみんなで、“旅人”を“ムラビト”へ～

2 量的目標

指標名	目標値（令和10年度）	令和元年度	令和2年度見込み
観光入込客数	1,300千人	1,073千人	835千人
主要観光施設売上高	7億円	4.95億円	5.11億円
主要宿泊施設延べ宿泊客数	28,000人泊	25,453人泊	23,270人泊
主要宿泊施設リピーター率	42.8%	36.41%	43.2%

3 質的目標

指標名	目標値	令和元年度	令和2年度
満足度（宿泊施設）	80%	80%	83.2%
満足度（体験プログラム）	80%	80%	98%
再来訪意向（体験プログラム）	85%	85%	100%
再来訪意向（宿泊施設）	85%	-	87%

資料2 第2次胎内市観光振興ビジョンアクションプラン達成状況一覧

令和3年3月25日
胎内市商工観光課

プロジェクト	H31評価	H32評価	H33評価
プロジェクト1-(1) 体験プログラムに活用できる地域資源の発掘とプログラム化	○	○	
プロジェクト1-(2) 各種体験・滞在プログラムの集約と販売	○	○	
プロジェクト2-(1) 胎内の食と生活文化の結び付け・プログラム化	○	○	
プロジェクト2-(2) 整備されたプログラムの集約と販売・PR	○	○	
プロジェクト3-(1) 外国人目線での各種体験・滞在プログラムの見直し・創出	○	△	
プロジェクト3-(2) 外国人向けの各種体験・滞在プログラムの販売・PR	△	△	
プロジェクト4-(1) 市内の観光関連施設のハード面・ソフト面の方針策定	○	○	
プロジェクト4-(2) 市内の関連施設の整備推進	○	○	
プロジェクト5-(1) 市内各主体間の情報共有の仕組み構築	○	○	
プロジェクト5-(2) 市内の各主体が連携したプログラム・イベント等の実施	○	○	
プロジェクト6-(1) 飲食/物販の核となる場の整備方針策定	△	○	
プロジェクト6-(2) 核となる場と他の飲食/物販施設との連携の仕組み構築	×	○	
プロジェクト7-(1) 市内を巡ることが可能な交通システムの整備	○	○	
プロジェクト7-(2) レンタサイクル/シェアリングサイクルの整備	○	○	
プロジェクト8-(1) 観光案内・誘導ツールの整備	○	○	
プロジェクト8-(2) 観光ルートの整備	○	○	
プロジェクト9-(1) 観光に関する各種統計の整備	○	○	
プロジェクト9-(2) 観光による効果の発信	○	○	
プロジェクト10-(1) 各地区や集落単位での観光まちづくりの取り組み推進	○	△	
プロジェクト10-(2) 各種体験・滞在プログラムの担い手の育成	○	△	
横断1-(1) 観光ディレクターの配置	△	○	
横断1-(2) 観光まちづくりをマネジメントする体制づくり	○	○	

プロジェクト	H31評価	H32評価	H33評価
横断2-(1) 再生に向けた各施設の経営改善計画の策定	△	○	
横断2-(2) 胎内リゾートの市内の観光関連施設や各地区・集落との連携強化	○	○	

資料 3
アクションプラン進捗状況管理表

取組目標

プロジェクト1-(1) 体験プログラムに活用できる地域資源の発掘とプログラム化

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
1-(1)-① 体験プログラムに活用できる地域資源の発掘、プログラム化	どのように	観光客の動向を踏まえ、行楽シーズンを軸にプログラムの戦略的展開を開始。	ヒット商品の造成に注力 毎週提供が可能なプログラムの開発	閑散期を除き、ほぼ毎週末に複数のプログラムを提供
	どれくらい			
	観光客へ提供する体験・滞在プログラムの種類	20種類	24種類	30種類

取組実績

プロジェクト1-(1) 体験プログラムに活用できる地域資源の発掘とプログラム化

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
1-(1)-① 実績	54種類 (天候等で不催行になったものも含む)	41種類 (天候、コロナ禍等で不催行になったものも含む)	

プロジェクト1-(2) 各種体験・滞在プログラムの集約と販売

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
1-(1)-② プログラムをWebページ・パンフレット等に集約	どのように	集約を図るとともにSNS等を活用し発信	Webページの魅力向上、発信力の強化を図る	Webページの魅力向上、発信力の強化を図る
	どれくらい			
	集約の進捗度	実施 (秋以降向プログラムを目途)	実施 (年間を通じて)	実施 (年間を通じて)
1-(1)-③ 観光客へのプログラム販売	どのように	Web・SNSを通じた営業・販売を強化。	観光客の動向等データの分析、各主体間で共有を図るなどし、戦略的営業を展開	団体向け営業、商談会への出展等大口客の獲得を目指す。
	どれくらい			
	①プログラム開催回数 ②プログラム参加者数 ③プログラム販売額	①70回 ②800人 ③1,200千円	①80回 ②900人 ③1,400千円	①100回 ②1,100人 ③1,800千円

プロジェクト1-(2) 各種体験・滞在プログラムの集約と販売

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
1-(1)-② 実績	秋冬プログラムにおいてWebと紙媒体「いろどり胎内」に集約。 いろどり胎内は県内主要観光施設に設置するほか、ホテルDMや市顧客リストで送付。無料定期送付も実施している。	同左に加え、胎内市と損保ジャパンとの連携協定により、損保ジャパン新潟支店管内の顧客等への手渡しを開始(2,000部)	
1-(1)-③ 実績	①277回 ②5,167人 ③6,174千円	①194回 ②2,336人 ③9,751千円	

取組目標

プロジェクト2-(1) 胎内の食と生活文化の結び付け・プログラム化

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
2-(1)-① 生活文化と結び付いた食に関する体験・滞在プログラムの造成。	どのように	観光客の動向を踏まえ、行楽シーズンを軸に戦略的展開を開始	ヒット商品の造成に注力 毎週提供が可能なプログラムの開発	閑散期を除き、ほぼ毎週末に何らかのプログラムを提供
	どれくらい	6種類	8種類	12種類
	観光客へ提供する体験・滞在プログラムの種類			

取組実績

プロジェクト2-(1) 胎内の食と生活文化の結び付け・プログラム化

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
1-(1)-① 実績	13種類	10種類	

プロジェクト2-(2) 整備されたプログラムの集約と販売・PR

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
1-(1)-② プログラムをWebページ・パンフレット等に集約	どのように	集約を図るとともにSNS等を活用し発信	Webページの魅力向上、発信力の強化を図る	Webページの魅力向上、発信力の強化を図る
	どれくらい	実施 (秋以降向プログラムを目途)	実施 (年間を通じて)	実施 (年間を通じて)
	集約の進捗度			
2-(1)-③ 観光客へのプログラム販売	どのように	Web・SNSを通じた営業・販売を強化。	観光客の動向等データの分析、各主体間で共有を図るなどし、戦略的営業を展開	団体向け営業、商談会への出展等大口客の獲得を目指す。
	どれくらい	①55回 ②650人 ③870千円	①60回 ②700人 ③1,020千円	①70回 ②800人 ③1,320千円
	①プログラム開催回数 ②プログラム参加者数 ③プログラム販売額			

プロジェクト2-(2) 整備されたプログラムの集約と販売・PR

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
1-(1)-② 実績	秋冬プログラムにおいてWebと紙媒体「いろどり胎内」に集約。 いろどり胎内は県内主要観光施設に設置するほか、ホテルDMや市顧客リストで送付しているほか、無料定期送付も実施している。	同左に加え、胎内市と損保ジャパンとの連携協定により、損保ジャパン新潟支店管内の顧客等への手渡しを開始(2,000部)	
1-(1)-③ 実績	①121回 ②2,047人 ③4,523千円	①113回 ②295人 ③3,502千円	

取組目標

取組実績

プロジェクト3-(1) 外国人目線での各種体験・滞在プログラムの見直し・創出

プロジェクト3-(1) 外国人目線での各種体験・滞在プログラムの見直し・創出

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
3-(1)-① 外国人目線での体験プログラムの見直し、外国人向けプログラムの作成	どのように	既存プログラムの外国人向け展開のための検討、見直し、試行展開。	外国人特化プログラムの開発、展開。ガイド体制検討。	ヒット商品開発に注力、高採算性を図る。
	どれくらい	3種類	3種類	5種類
	外国人へ提供する体験・滞在プログラムの種類			

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
1-(1)-① 実績	3種類	コロナ禍により造成せず。コロナ後の商品について企画を検討している。	

プロジェクト3-(2) 外国人向けの各種体験・滞在プログラムの販売・PR

プロジェクト3-(2) 外国人向けの各種体験・滞在プログラムの販売・PR

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
3-(1)-② プログラムをWebページ・パンフレット等に集約。多言語化を図る。	どのように	Webにおける多言語化の手法・ツール等を検討し、一部試行開始。	Webにおける多言語化手法を確立。来日客の動向も踏まえ、紙媒体の制作を検討。	Web、紙等各媒体の魅力向上を図る。
	どれくらい	試行	実施	実施
	集約の進捗度			
3-(1)-③ 外国人へのプログラム販売・PR	どのように	既存取引先向けに試行販売。プログラム作成にフィードバック	外国人特化プログラム販売を開始。商談会等に出展するなどの営業も開始。	外国向け営業等を強化。
	どれくらい	① 3回 ② 45人 ③ 135千円	① 5回 ② 75人 ③ 225千円	① 10回 ② 150人 ③ 450千円
	①プログラム開催回数 ②プログラム参加者数 ③プログラム販売額			

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
1-(1)-② 実績	団体送客された台湾人向けに試行する計画であったが、定期便の廃止に伴い試行できなかった。	コロナ禍により実施できず。	
1-(1)-③ 実績	①1回 ②1人 ③500円	コロナ禍により実施できず。	

取組目標

取組実績

プロジェクト4-(1) 市内の観光関連施設のハード面・ソフト面の方針策定

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
4-(1)-① 観光関連施設のハード面 の方針策定	どのように	施設の必要性も検討しつつ将来的なコストも展望した維持補修計画の策定	同左	必要に応じ時点修正
	どれくらい	優先度の高い施設から着手	策定完了・運用	運用
	方針策定の進捗度			
4-(1)-② 観光関連施設のソフト面 (主に運営主体について)の方針策定	どのように	サービスの質・効率性の観点から定期的見直しを実施	同左	同左
	どれくらい	実施	実施	実施
	方針策定の進捗度			

プロジェクト4-(1) 市内の観光関連施設のハード面・ソフト面の方針策定

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
4-(1)-① 実績	市財政の健全化を図る「事業見直し」と連動して実施。 (具体的方針は別紙)	策定した方針に従い運用	
4-(1)-② 実績	市財政の健全化を図る「事業見直し」と連動して実施。 (具体的方針は別紙)	策定した方針に従い運用	

プロジェクト4-(2) 市内の関連施設の整備推進

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
4-(2)-① 観光関連施設の整備推進	どのように	方針に即した整備を実施	同左	同左
	どれくらい	整備	整備	整備
	進捗度			

プロジェクト4-(2) 市内の関連施設の整備推進

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
4-(2)-① 実績	整備 詳細は別紙「大規模改修工事一覧」のとおり	整備 詳細は資料7のとおり	

取組目標

プロジェクト5-(1) 市内各主体間の情報共有の仕組み構築

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
5-(1)-① 観光ディレクターによる 情報集約	どのように	各主体による取組 を観光ディレク ターが情報収集	同左	必要に応じ時点修 正
	どれくらい	実施	実施	実施
	進捗度			
5-(1)-② 市、胎内リゾート、観光 協会、観光ディレクター 等キーパーソンによる戦 略的ミーティングの開催	どのように	参加者、ミーティ ングのアジェンダ 等を確定し実行力 のある仕組みを構 築・運営	同左	同左
	どれくらい	開催	開催	開催
	進捗度			

取組実績

プロジェクト5-(1) 市内各主体間の情報共有の仕組み構築

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
5-(1)-① 実績	観光ディレクターは不在で あるが、観光協会及び市が 情報を集約し、戦略的ミー ティングで共有。観光コン テンツ造成につなげている。	観光ディレクターの役割を 担う「観光振興推進サポ ーター」を観光協会内に設 置。 観光協会、胎内リゾート、 観光ボランティアガイド、 胎内市等連携の核となる主 体が役割分担しつつ情報を 集約。観光振興サポーター がとりまとめ。	
5-(1)-② 実績	観光協会、胎内リゾート、 ボランティアガイド、市が 連携を図り、観光コンテン ツを造成する機会「戦略的 ミーティング」の定期開催 を6月以降毎月開催。	観光協会、胎内リゾート、 ボランティアガイド、市が 連携を図り、観光コンテン ツを造成する機会「戦略的 ミーティング」を定期開 催。	

プロジェクト5-(2) 市内の各主体が連携したプログラム・イベント等の実施

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
5-(2)-① 各主体が連携したプロ グラム・イベント等を実施	どのように	観光ディレクター が各主体をコー ディネートし、プ ログラム等を展開	同左	同左
	どれくらい	実施	実施	実施
	進捗度			

プロジェクト5-(2) 市内の各主体が連携したプログラム・イベント等の実施

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
5-(2)-① 実績	戦略的ミーティングによ り、情報収集—連携—コン テンツ造成—発信・販売— 振り返りのサイクルが構築 された。 結果として、多様な主体が 参画したプログラム・イベ ント等が開催されるよう になった。	構築した体制により実施	

取組目標

プロジェクト6-(1) 飲食／物販の核となる場の整備方針策定

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
6-(1)-① 方針の策定及び場の整備	どのように	既存施設活用を念頭に整備方針を策定。	方針に従い場を整備。	効果測定を行いつつ、売り場づくり、販促キャンペーン等を実施していく。
	どれくらい	実施	整備・展開	展開
	進捗度			

取組実績

プロジェクト6-(1) 飲食／物販の核となる場の整備方針策定

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
6-(1)-① 実績	道の駅、ロイヤル胎内パークホテル売店、中条駅観光交流室を核となる場として位置づけたが、それら各施設の販売戦略等を検討するには至らなかった。	①道の駅：市内商店の商品を中心に、インフルエンサーである観光PR大使と連携した商品展開 ②ロイヤル胎内パークホテル：米粉関連商品と地ワイン・ビールを軸としたリゾート感ある売店 ③中条駅：地元銘菓、地酒に加え、農家さんの農産物も展開	

プロジェクト6-(2) 核となる場と他の飲食／物販施設との連携の仕組み構築

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
6-(2)-① 他の飲食／物販施設との連携の仕組み構築	どのように	プロジェクト5の仕組みを活用し、連携プロジェクトを模索・試行	連携プロジェクトを展開	同左
	どれくらい	試行	実施	実施
	進捗度			

プロジェクト6-(2) 核となる場と他の飲食／物販施設との連携の仕組み構築

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
6-(2)-② 実績	道の駅、ロイヤル胎内パークホテル売店、中条駅観光交流室を核となる場として位置づけたが、具体的な連携策の試行には至らなかった。	①米粉スイーツを切り口に、マイカーにて市内菓子店等を周遊していただくためのリーフレットを作成、展開。 ②令和3年度以降の取組を関係者と協議	

取組目標

取組実績

プロジェクト7-(1) 市内を巡ることが可能な交通システムの整備定

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
7-(1)-① 市内を巡ることが可能な 交通システムの整備	どのように	交通システムの検討・実証実験。	実証実験の結果を踏まえ、システム整備の方針を策定。必要があれば、再度実証実験を行う。	財政状況を鑑みつつ、交通システムの整備に着手
	どれくらい			
	進捗度	検討	検討	整備 (整備が完了した折には数値目標を設定)

プロジェクト7-(1) 市内を巡ることが可能な交通システムの整備定

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
7-(1)-① 実績	観光周遊バス「くるっと胎内」の試験運用を開始。実績は別紙のとおり	「くるっと胎内」を引き続き運用。実績は資料8のとおり	

プロジェクト7-(2) レンタサイクル/シェアリングサイクルの整備

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
7-(2)-① レンタサイクル/シェア リングサイクル貸出拠点 の整備	どのように	使用シーンも念頭におきつつ、拠点の選定、貸出サービスの設計を行う	財政状況を鑑みつつ、拠点整備に着手	同左
	どれくらい			
	進捗度	検討	整備	整備 (整備が完了した折には数値目標を設定)

プロジェクト7-(2) レンタサイクル/シェアリングサイクルの整備

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
7-(2)-① 実績	中条駅観光交流室にレンタサイクルを移設。貸し出しサービスを開始。现阶段では中条駅中心の運用を継続していく。	ロイヤル胎内パークホテルのレンタサイクルの入替、eMTBの導入を図った。運用・PR面についてはプロジェクト1で取り組んでいる。	

取組目標

プロジェクト8-(1) 観光案内・誘導ツールの整備

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
8-(1)-① 観光案内・誘導ツールの 整備	どのように	既存の案内・誘導 ツールの検証、わ かりやすいツール の検討	優先度の高いツ ールから計画的に整 備	同左
	どれくらい	検討	整備	整備
	進捗度			

取組実績

プロジェクト8-(1) 観光案内・誘導ツールの整備

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
8-(1)-① 実績	旅前の案内・誘導ツールとして、旬の観光情報を集積した冊子・Webサイトを整備した。 また、観光案内看板については老朽化したものの修繕を中心に実施した。	旅前の案内・誘導ツールとして、旬の観光情報を集積した冊子・Webサイトを整備した。 観光案内看板については、定期的な見回りを実施し、随時修繕している。	

プロジェクト8-(2) 観光ルートの整備

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
8-(2)-① 魅力的な観光ルートの検 討・整備	どのように	メインルートの検 討、整備方針の策 定	策定した方針に従 い、優先度の高い ものから順次整備 に着手	同左
	どれくらい	検討	整備	整備
	進捗度			

プロジェクト8-(2) 観光ルートの整備

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
8-(2)-① 実績	新発田・村上エリアと連携し広域観光ルートについて整備が検討されているほか、荒川・胎内川流域の民間事業者主導による水を切り口としたエリアブランディング構想も進められている。	行楽シーズンごとにおすすめ周遊ルートを設定し、WEBとパンフレットで紹介している。 広域観光ルートについては引き続き関係者と整備を検討中。	

取組目標

取組実績

プロジェクト9-(1) 観光に関する各種統計の整備

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
9-(1)-① 観光入込客数等各種統計データの整備	どのように	データ整備を図るほか、Web・街頭アンケート調査等を実施。施策に反映させる専門的な市場調査の必要性も検討を行う。	同左	同左
	どれくらい	実施	実施	実施
	進捗度			

プロジェクト9-(1) 観光に関する各種統計の整備

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
9-(1)-① 実績	入込客数に加え、主要観光施設の販売金額、施設等でのアンケート聴取、体験プログラム参加者へのアンケート調査、周遊バス利用者へのアンケート調査を実施。	同左	

プロジェクト9-(2) 観光による効果の発信

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
9-(2)-① 観光による効果を市民向けに発信	どのように	発信方法等の検討を行い、発信を開始。	発信すると同時に市民参画も図る。	同左
	どれくらい	実施	実施	実施
	進捗度			

プロジェクト9-(2) 観光による効果の発信

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
9-(2)-① 実績	第2次ビジョンの説明を行うとともに、市民が観光に参画する意義を啓蒙する出前講座を実施している。31年度は7回実施。このほか、市報7月号で特集。	出前講座を3回実施	

取組目標

取組実績

プロジェクト10-(1) 各地区や集落単位での観光まちづくりの取り組み推進

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
10-(1)-① 各地区や集落単位での観光まちづくりの取り組み推進	どのように	観光ディレクター等と連携し各地区の暮らしに溶け込んだ魅力を体験プログラム化。	プロジェクト9を展開しつつ、参画する地縁組織等の発掘・増加を図る。	プログラムの経済波及効果を高め、地縁組織の雇用所得機会の拡充を図る。
	どれくらい			
	進捗度	15回	20回	25回

プロジェクト10-(1) 各地区や集落単位での観光まちづくりの取り組み推進

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
9-(1)-① 実績	36回	16回	

プロジェクト10-(2) 各種体験・滞在プログラムの担い手の育成

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
10-(2)-① 観光ボランティアによる観光ガイドプログラムの開催。	どのように	観光ディレクター等と連携し魅力的な体験プログラムを展開	同左	同左
	どれくらい			
	進捗度	50回	60回	70回
10-(2)-② 観光ボランティアの発掘・育成	どのように	募集窓口を常時開設。プロジェクト9による情報発信により新たなボランティアを発掘、育成する。	同左	同左
	どれくらい			
	進捗度	13人	15人	17人

プロジェクト10-(2) 各種体験・滞在プログラムの担い手の育成

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
10-(2)-① 実績	9回	14回	
10-(2)-② 実績	13人	13人	

取組目標

取組実績

横断1-(1) 観光ディレクターの配置

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
横断1-(1)-① 観光ディレクターを観光協会に配置。10の実行プロジェクトを推進。	どのように	専門知識を有する人材を市内外から募集・登用。	ディレクターによる取組を展開	同左
	どれくらい	募集・配置	展開 (具体的取り組み事項及び各目標については各プロジェクトに記載)	展開 (具体的取り組み事項及び各目標については各プロジェクトに記載)
	進捗度			

横断1-(1) 観光ディレクターの配置

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
横断1-(1)-① 実績	専門知識を有するディレクターの前段として、伴走型のサポーターの導入を検討。令和2年度当初に配置予定。	観光ディレクターの役割を担う「観光振興推進サポーター」を観光協会内に設置。連携組織を構築し、ビジョンの取組を展開。	

横断1-(2) 観光まちづくりをマネジメントする体制づくり

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
横断1-(2)-① 観光まちづくりをマネジメントする体制の強化	どのように	—	各主体間の情報共有を図りつつ、市全域の観光振興施策全体のマネジメントを図ることのできる体制の構築を検討する。	構築した体制により、各プロジェクトを推進。効果検証を行いつつ体制強化を図る。
	どれくらい	—	検討	構築・強化
	進捗度			

横断1-(2) 観光まちづくりをマネジメントする体制づくり

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
横断1-(2)-① 実績	観光協会、胎内リゾート、ボランティアガイド、市が連携を図り、観光コンテンツを造成する機会「戦略的ミーティング」を開催。全市的に「情報収集—連携—コンテンツ造成—発信・販売—振り返り」を行うサイクルが一定程度構築された。	構築した体制で運用。統計データ、アンケート等からシーズンテーマを設定し、テーマに添った商品造成・PR施策の展開を新たに開始した。	

取組目標

取組実績

横断2-(1) 再生に向けた各施設の経営改善計画の策定

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
横断2-(1)-① 再生に向けた各施設の経営改善計画の策定	どのように	各施設のコンセプト、戦略を再構築し、それらを具現化するための具体的施策を策定	スピード感を持った中で施策を展開。施策の随時修正。	同左
	どれくらい			
	進捗度	策定・展開	展開・見直し	展開・見直し

横断2-(1) 再生に向けた各施設の経営改善計画の策定

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
横断2-(1)-① 実績	a. 中長期の業績目標を策定。 B. 年度ごとに重点取組を設定。月ごとの業績目標を設定 C. a. bをベースとし、取締役らによる月次例会、幹部職員らによる週次例会により月ごとに進捗を確認し施策に反映している。	同左	

横断2-(2) 市内の観光関連施設や各地区・集落との連携強化

取組事項	いつまでに	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
横断2-(2)-① 胎内リゾートが参画する体験・滞在プログラムを創出する。	どのように	観光ディレクターと協力しつつ各主体と連携し、プログラムを創出	同左	同左
	どれくらい			
	胎内リゾートが参画する体験・滞在プログラム開催数	35回	40回	50回

横断2-(2) 市内の観光関連施設や各地区・集落との連携強化

	平成31年度	平成32年度 (令和2年度)	平成33年度 (令和3年度)
横断2-(2)-① 実績	71回	103回	

構築した観光推進体制によって造成・販売したプログラム実績

NO.	プログラム名	主催者	いりどり胎内販売期間	開催回数	人数合計	販売金額計 (円)	ビジョン
1	バラグライダー体験	胎内バラグライダークラブ	4月～11月の毎週土日祝	9	51	255,000	1
2	里山街道レンタサイクル	胎内リゾート	4月～11月毎日	42	104	120,500	1,横
3	胎内自然天文館星空観望会	胎内市	中止				1
4	乗馬体験松原stables	松原stables	4月～11月毎日	21	51	31,000	1
5	ビームライフに挑戦	胎内市	観光客の受入中止				1
6	手ぶらでレンタカート	スピードパーク新潟	4月～11月毎日	24	78	245,000	1
7	胎内の四季を感じる軽登山ツアー春	山志の会、胎内MPC	中止				1
8	新緑ウォークinKINOTO	キノトラベル	中止				1
9	里山の恵みワラビ収穫体験	大長谷わらび組合	5月初旬～6月中旬木・日	14	621	1,042,000	1,10①
10	ツリーイング体験 (春)	ヨリシロ	中止				1
11	里山の秘境探検	ヨリシロ	中止				1,10①,10②
12	胎内×阿賀町巨樹巡礼ツアー	胎内市	中止				1,2
13	田植え体験	鉢江集落	中止				1,2,10①
14	カメラスポットin胎内	観光協会	中止				1,2,10①,10②
15	奥胎内ダム見学ツアー	胎内リゾート	中止				1,横
16	乙宝寺と江戸商人の家の秘密	キノトラベル	8月1日、8月8日	2	16	11,200	1,2
17	ぼくらは菌で生きている	キノトラベル	中止				1,2
18	胎内平で夜の昆虫採集トレッキング	ヨリシロ	6月中旬～7月下旬	3	65	19,500	1,10②
19	樽ヶ橋遊園でたるりんピック	胎内市	中止				1
20	お寺のホンマでっか	キノトラベル	7月下旬～8月中旬	1	13	0	1
21	リゾートキャンプ	胎内リゾート	10月～3月	60	516	1,014,520	1,横
22	暗号ゲームin乙宝寺	キノトラベル	10月～3月	期間中毎日	134	0	1
23	美術館ワークショップ	胎内市	10月～3月			集計不可	1
24	軽登山ツアー (秋)	山志の会、胎内MPC	10月～11月	2	51	25,500	1
25	マコモダケ収穫体験	鼓岡集落	10月17日	1	17	5,100	1,2,10
26	ブナ林と巨木に会いに行く	胎内市観光協会	10月～11月	7	12	7,200	1,10②
27	縄文の清水と神明社の大杉	胎内市観光協会	10月27日	1	9	5,400	1,10①,10②
28	くるみ拾いと蕎麦打ち体験	ヨリシロ	中止				1,2,10①
29	ブラ中条一中条まちあるき	胎内市観光協会	10月	2	5	3,000	1,10②
30	ツリーイング体験(秋)	ヨリシロ	10月	1	15	30,000	1
31	寺弁ガイド付き散策	キノトラベル	11月	3	14	28,000	1,2
32	冬の田んぼを遊びつくそう!	キノトラベル	中止				1
33	カンジキ雪中行軍	ヨリシロ	2月	1	13	26,000	1,10①,10②
34	胎内スキー場春山登山	胎内リゾート	3月	1	50	150,000	1,横
35	胎内高原ビールテイastingプラン	胎内リゾート	4月～8月	51	115	1,596,000	1,2,横
36	胎内高原ワインフルコースプラン	胎内リゾート	4月～8月	56	133	1,862,000	1,2,横
37	奥胎内ヒュッテ登山者プラン	胎内リゾート	6月～11月		108	342,372	1,横
38	奥胎内ヒュッテデジタルファスティングプラン	胎内リゾート	6月～11月		15	255,400	1,横
39	グランピングプラン	胎内リゾート	10月～11月		26	743,600	1,横
40	女子旅プラン	胎内リゾート	10月～3月		104	1,932,500	1,横
41	手ぶらでハーフキャンププラン	胎内リゾート	中止				
合計				302	2,336	9,750,792	

・ 構築した観光推進体制により、春夏/秋冬に造成・販売したプログラムについて集計
 ・ プログラム開催数について、中止となったプログラムも集計
 ・ 開催回数について、常時受け付けしているもの、宿泊プランについては受入れ組数を集計。

観光関連施設のハード面の方針について

令和2年3月3日

胎内市商工観光課

第2次胎内市観光振興ビジョンにおける取組事項「市内の観光関連施設のハード面・ソフト面の方針策定」について、当市において財政健全化のために実施している「事業見直し」によって以下のとおり方針を策定した。

なお、これらの方針は現段階におけるものであり、経済情勢、市の財政状況等により随時見直しを図るものとする。

設備投資等資源の集積を行い、魅力のさらなる向上を図る施設

- ・ 樽ヶ橋遊園（令和1年度～2年度にかけ、大規模改修工事を実施）
- ・ 塩の湯温泉（令和2年度に大規模改修工事を実施）

長寿命化を図るため、現況設備の維持を主眼に整備する施設

- ・ 上記以外の全施設

観光関連施設のソフト面の方針について

令和2年3月3日

胎内市商工観光課

第2次胎内市観光振興ビジョンにおける取組事項「市内の観光関連施設のハード面・ソフト面の方針策定」について、当市において財政健全化のために実施している「事業見直し」によって以下のとおり方針を策定した。

なお、これらの方針は現段階におけるものであり、経済情勢、市の財政状況等により随時見直しを図るものとする。

方針

現段階においては、全ての施設について現状のとおりとする。

令和2年度大規模改修工事一覧

単位:円

施設名	工事名	工事概要	実績額(見込み)
樽ヶ橋遊園	樽ヶ橋遊園北側工区整備工事 外構工事	フェンス・舗装・雨水排水設備	54,469,800
	樽ヶ橋遊園北側工区整備工事 A工区建築工事	クマ・サル・ヤクシカ 建築工事	101,942,500
	樽ヶ橋遊園北側工区整備工事 B工区建築工事	ふれあい・アルパカ・ポニー・ヤギ 建築工事	96,591,000
	樽ヶ橋遊園北側工区整備工事 AB工区電気設備工事	〃 電気設備 工区内設備	33,349,800
	樽ヶ橋遊園北側工区整備工事 AB工区衛生・空調設備工事	〃 機械設備 工区内設備	26,384,600
	樽ヶ橋遊園北側工区整備工事 C工区建築工事	管理棟 建築工事	110,550,000
	樽ヶ橋遊園北側工区整備工事 C工区電気設備工事	〃 電気設備 工区内設備	24,609,200
	樽ヶ橋遊園北側工区整備工事 C工区衛生・空調設備工事	〃 機械設備 工区内設備	26,117,300
	樽ヶ橋遊園南側工区整備工事	工事監理	12,100,000
		計	
交流促進施設	胎内市交流促進施設機械設備改修工事実施設計業務委託	R3に予定している設備関係改修工事のための実施計画	6,941,000
		計	6,941,000
胎内スキー場	胎内スキー場ラビットペアリフト重錘滑車整備工事	緊張索の重錘手前の滑車交換	5,115,000
	胎内スキー場風倉第2ペアリフト支えい索切詰工事	R1に交換した支えい索の切詰	2,640,000
	胎内スキー場ポプラトイレ非接触化工事	男女トイレの非接触化工事	6,145,700
		計	13,900,700
グリーンハウスたいない	グリーンハウストイレ非接触化工事	男女トイレの非接触化工事	3,260,400
		計	3,260,400
乙観光地公衆トイレ	乙観光地公衆トイレ非接触化工事	男女トイレの非接触化工事	3,298,900
		計	3,298,900
サンセット中条	健康増進施設(サンセット中条)改修工事実施設計業務委託	同上実施設計	3,135,000
		計	3,135,000
ふれあい館	高齢者健康増進施設(ふれあい館)改修工事実施設計業務委託	同上実施設計	4,059,000
	高齢者健康増進施設(ふれあい館)浴室外部柱改修工事実施設計業務委託	浴室外部柱改修実施設計	495,000
	高齢者健康増進施設(ふれあい館)消防用設備修繕工事	消防用設備修繕工事	1,518,000
		計	6,072,000



観光周遊バスくるっと胎内 実績報告

令和2年12月16日
胎内市商工観光課



目次

1. 運行人数実績
2. アンケート集計

運行人數実績

年間利用人数: **232**人(運行日数**63**日, 1日平均**3.68**人)

参考: 投入予算 1,000千円 1人あたりコスト 4,311円

運行実績

年度	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和 2年度	運行日数			8	10	11	10	9	11	12	63
	人数			19	42	30	50	42	39	10	232
	1日平均			2.38	4.20	2.73	5.00	4.67	3.55	2.50	3.68
令和 元年度	運行日数	4	12	10	5	10	11	8	10	3	73
	人数	22	47	34	32	87	61	85	82	18	468
	1日平均	5.50	3.92	3.40	6.40	8.70	5.55	10.63	8.20	6.00	6.41

アンケート集計



アンケートの概要

期間

令和2年6月6日～12月13日

回答数

36件

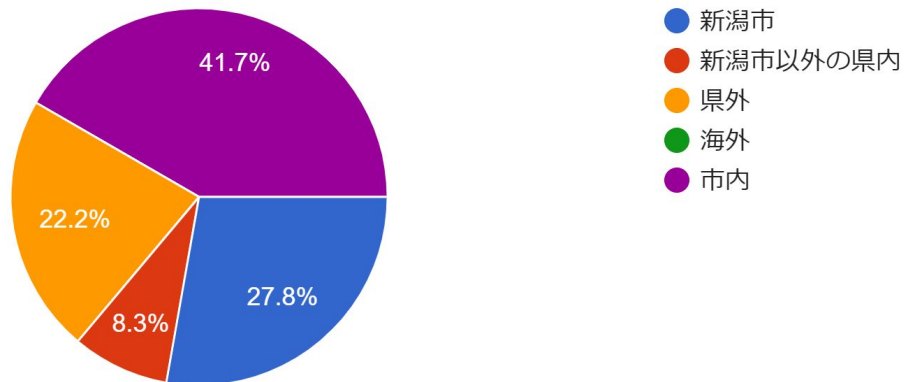
調査方法

バス乗車時にアンケート用紙配布・回収

市外利用者が約7割

居住地

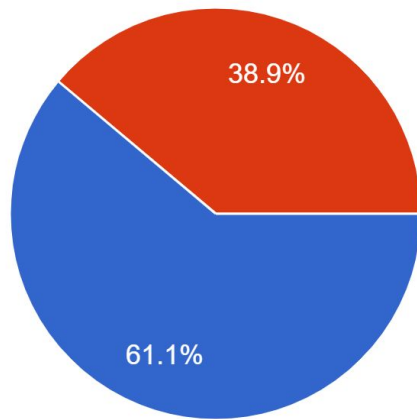
36件の回答



男性による利用がやや多い

性別

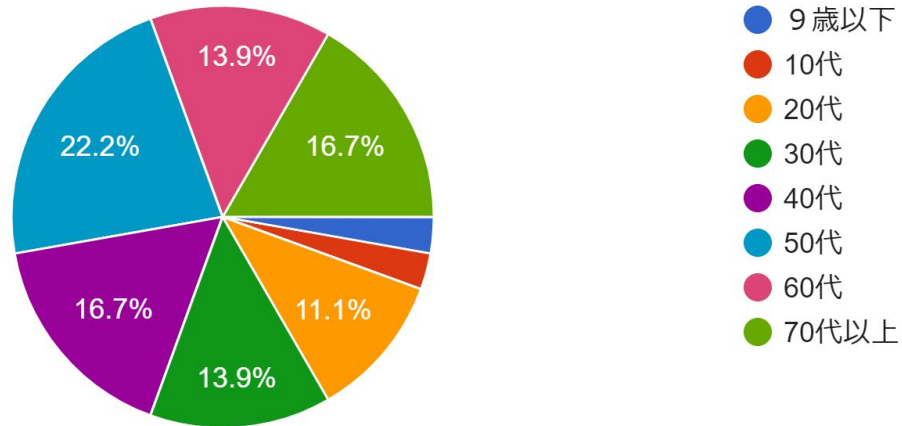
36 件の回答



年齢層による利用の有意差無し

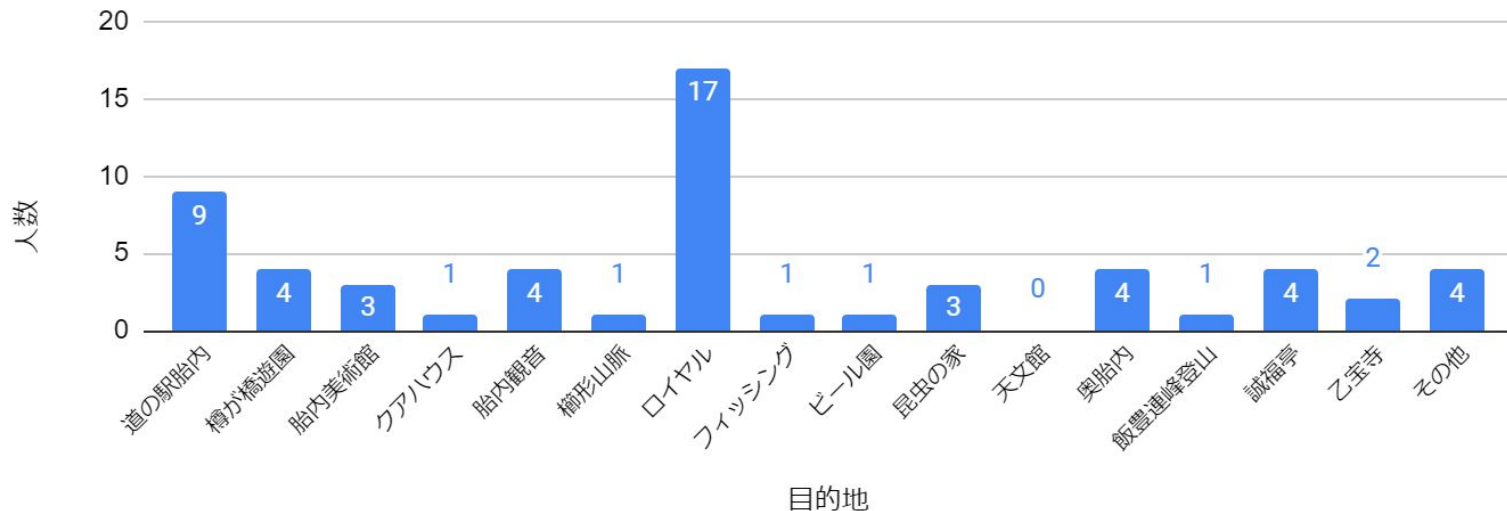
年齢層

36件の回答



ロイヤル胎内パークホテルへの移動が最多

目的地（複数回答）



事業計画書
収支予算書

自 令和3年 4月 1日
至 令和4年 3月31日

株式会社 胎内リゾート
新潟県胎内市夏井 1191 番地 3

事業計画書

作成日：令和3年3月1日

1. 会社情報

社名	株式会社 胎内リゾート		
設立	平成21年12月3日	従業員数	61人
代表者名	代表取締役 高橋 晃		
資本金	2,500万円	発行株式数	2,500株
住所	〒959-2822 新潟県胎内市夏井 1191 番地 3		
電話 / FAX	TEL 0254 - 48 - 3484 FAX 0254 - 48 - 2000		
URL	(ロイヤル胎内パークホテル) http://www.royal-tainai.jp/		
メールアドレス	info@royal-tainai.jp		

2. 会社概要

1) 会社の沿革		
平成21年12月3日	設立	
年 月 日		
年 月 日		
2) 資本金の推移		
平成21年12月3日	2,500万円	
年 月 日		
年 月 日		
3) 株主構成		
株主名	所有株数	備考
胎内市	1,500株	
株式会社小野組	500株	
株式会社ケイハウ商事	500株	

3. 経営の理念

経営理念
胎内の自然と訪れる人との交流とリゾートの観光資源を活かし、心からのおもてなしでお客様に夢と感動を与える。

4. 事業活動方針

1) 販売活動計画（令和3年度）			
事業展開の基本方針	胎内リゾートの顧客獲得施策に本格的に取り組み、お客様満足度を上げる高質なおもてなしを提供しマスから個への転換を図る。		
ターゲット層	活動的な団塊世代及び団塊ジュニア世代のご夫婦・友人グループ。ワーケーションや合宿等で利用する学校や団体、法人企業等。		
マーケティング戦略	施設毎にシーズン毎のターゲットとする顧客に対して胎内リゾート独自の価値を適切な販促手法で適時に最適な商品を提案する。		
2) 販売計画(令和3年度)			
施設名	客数		売上〔税抜〕 (単位：千円)
	宿泊	来客数	
ロイヤル胎内パークホテル	13,940 人	71,840 人	250,000
そば処みゆき庵		24,880 人	29,400
胎内スキー場		52,000 人	110,000
奥胎内ヒュッテ	1,660 人	9,940 人	21,380
胎内フィッシングパーク		25,990 人	22,900
合計	15,600 人	184,650 人	433,680

3) 収支予算書〔税抜〕

(単位：千円)

収 入		支 出		備考
項 目	予算額	項 目	予算額	
売 上	433,680	人件費	215,240	
指定管理委託料	58,000	食材・飲料費	62,400	
		売店材料費	18,885	
		広告宣伝費	8,050	
		燃料費	14,785	
		水道光熱費	54,594	
		消耗品費	12,265	
		施設修繕費	1,255	
		賃借料	12,759	
		通信費	3,270	
		旅費交通費	865	
		支払手数料	579	
		業務委託料	18,145	
		その他	68,588	
計	491,680	計	491,680	

5. 営業展開

1) ロイヤル胎内パークホテル	
<p><宿泊部門> ウィズコロナを意識しながら、季節毎の胎内の魅力を発信する中で顧客満足度の最大化を目指しつつ、繁忙期の客単価アップ策と閑散期の稼働率アップ策でメリハリを付けて収益を確保する。</p> <p><レストラン部門> 季節や歳時記を捉えたホテル謹製メニューを提供する原点に戻り料理の質感を上げて行く。</p> <p><宴会部門> 料金見直しにより収益の健全化を図る。コロナ禍を意識した小人数ウェディングプランやデリバリーをさらに強化する。</p> <p><その他> 当社の強みであるベーカリー部門をリニューアル強化し新たな利益の源泉とする。</p>	
部門別売上〔税抜〕 (単位：千円)	
1 宿泊部門	71,600
2 レストラン部門 (ベーカリー・喫茶含)	140,000
3 宴会部門	4,200
4 売店部門	21,700
5 入浴その他	12,500
合 計	250,000
2) そば処みゆき庵	
創業 40 年来お客様から支持される“本格的自家製粉手打ちそば”の基本を忠実に守りながらも胎内の四季が感じられる地場食材を最大限に活用し旬の提供を心掛けて行く。	
3) 胎内スキー場	
クラウドファンディング等で当スキー場が新たな局面に向かった事を全従業員が認識しながら営業前の整備に係る販管費の抑制と営業時の収支バランスの改善への取組を継続する。懸案の人員確保は早期に外部と業務委託を締結しサービスの向上に繋げながら、独自営業発想から全社的な営業発想に改めオールシーズン胎内の象徴として進化させながら新たな可能性を探る。	
4) 奥胎内ヒュッテ	
従来のヒュッテのコンセプトを堅持しつつ4階フロアの営業を含めローコストオペレーション体制を構築して行く。また、ロイヤル胎内パークホテルと連動し独自の観光コンテンツを販売し新たな顧客を獲得する。株式会社スノーピークと連携したプランで新たなキャンプ需要の喚起を図る。	
5) 胎内フィッシングパーク	
お子様にも簡単に釣れ週末はボートも楽しめるアクティビティ施設としてリゾート全体の繁忙期の誘客に繋げて行く。セットプラン等ロイヤル胎内パークホテルとの連動を強化して行く。	

観光振興推進サポーター取組実績について

令和3年3月25日
商工観光課観光振興係

1 課しているミッション

(1) 観光コンテンツの造成

春夏／秋冬を軸に、市内の多様な関係者らと協力し以下に代表されるコンテンツを造成する。

- ・ 体験プログラム
- ・ 宿泊プラン
- ・ グルメ
- ・ 周遊ルートなど

(2) 観光コンテンツの販売・PR

- ・ 販売・PR戦略の立案
- ・ 紙媒体での発信（いんどり胎内制作責任者）
- ・ Web媒体での発信（特設ホームページの制作）

2 令和2年4月から3月までの取組実績

(1) ミッション達成に向けた「事業者同士の連携体制」の構築・主催

観光のトレンド、観光客のニーズを分析し、それらを充足するためのコンテンツを観光地胎内市として一体的に造成しPR施策を展開していくために、胎内市、胎内リゾート、胎内市観光協会、商工業者の実務担当者と「戦略連携会議」を毎月1回開催。

秋冬／春夏の2シーズンを軸に観光地胎内市として一体的に取り組む体制を構築するとともに、取組全体のファシリテーターを務めている。

(2) 20 - 21 秋冬シーズンに向け造成・販売した観光コンテンツ

コロナ禍における観光ニーズを分析・予測し、2020-21秋冬シーズンコンセプトを「ゆるアウトドア」に設定。コンセプトを踏まえ、コンテンツを造成・販売した。以下に一例を列举する。

- ① 胎内の四季を感じる軽登山ツアー（体験コンテンツ）
- ② マコモダケ収穫体験（体験コンテンツ）
- ③ 暗号ゲーム in 乙宝寺（体験コンテンツ）
- ④ 胎内リゾートで快適温泉キャンプ（体験コンテンツ）
- ⑤ 女子旅プラン（宿泊プラン）
- ⑥ ロイヤル胎内パークホテルグランピングプラン（宿泊プラン）

- ⑦ 苔とマコモの小さなお祭り（イベント）

(3) 21 春夏シーズンに向け造成した観光コンテンツ

21 春夏シーズンコンセプトを「しんはっけん、しんたいけん」に設定。コンセプトを踏まえ、コンテンツを造成した。以下に一例を列挙する。

- ① 野菜たっぷり「寺弁」と日本酒ペアリング（体験コンテンツ）
- ② 村松浜SUPボード（体験コンテンツ）
- ③ 胎内平MTBエンジョイパーク（体験コンテンツ）
- ④ 暗号ゲーム in 乙宝寺（体験コンテンツ）
- ⑤ 手ぶらでOK！奥胎内ヒュッテハーフキャンププラン（宿泊プラン）
- ⑥ 里山遊園地プラン（宿泊プラン）

(4) コンテンツ等の販売に向けたPR施策

- ① 季刊誌「いろどり胎内」の制作
- ② シーズン特集WEBサイト
- ③ 広告戦略の立案、出稿

(5) その他

その他、ミッションに関連して以下に取り組んだ。

- ・ 21 年春にリニューアルオープンする樽ヶ橋遊園のCMを制作。UX社の「ふるさとCM大賞」に応募し、審査員特別賞を受賞。受賞特典として 20 回放送予定。
- ・ 樽ヶ橋遊園のSNSアカウント twitter、Instagram 開設に伴いポスターを制作
- ・ 市内観光地、飲食店のPR素材を撮影。

新型コロナウイルス感染症対策施策の実施状況について

1 中小企業支援補助金（観光誘致事業）

(1) 事業概要

市内観光事業者等で持続的な観光誘客のための基盤整備を図った事業者に対し、1事業者あたり上限50万円（補助率2/3）を交付。

(2) 実績

- ① 活用事業者 8社
- ② 交付金額（見込） 1,214,000円
- ③ 活用内容
館内wi-fi設備の整備、ホームページの魅力化、パンフレット等更新など

2 観光施設トイレの非接触化工事

(1) 施策内容

観光施設等トイレの非接触化

(2) 実施施設

- ・ 村松浜海水浴場
- ・ グリーンハウス胎内
- ・ 乙宝寺観光トイレ
- ・ 胎内スキー場

3 個人旅行誘客支援助成金（STAY TAINAI キャッシュバックキャンペーン）

(1) 事業概要

市内宿泊施設に宿泊した観光客等に対し、フロントにおいて1泊あたり3,000円（市民は4,000円）をキャッシュバックした宿泊事業者に対し、当該キャッシュバック分を助成金交付するもの。

(2) 実績（見込）

6事業者 3,000人泊、8,400千円

4 送客支援助成金

(1) 事業概要

市内宿泊施設等に同一日において4名以上の団体送客を行った旅行代理店等に対し、1人泊あたり3,000円を助成金交付するもの

(2) 実績（見込）

24件 1,600人泊、4,700千円

5 米粉推進業務委託

(1) 施策概要

米粉の特産品化推進を図るため、市内飲食店関係者の米粉活用に向けた一層の取組意欲の醸成、新商品開発の契機づくりを行うとともに、それら商品をPRするための小冊子を制作する。

(2) 実績

① 菓子店等米粉活用事業者に対する勉強会

ア 開催日

令和2年10月20日（火）

イ 会場

胎内市産業文化会館2階会議室

ウ 内容

東京都武蔵野市吉祥寺の人気米粉スイーツ専門店「リリアン」のパティシエ中村彩氏をゲスト講師に、商品づくり、売り場づくり等の実務を学んだ。

② PRパンフレット制作業務

市内飲食店・菓子店の商品を集積した魅力的なPR冊子を制作した。
詳細は以下のとおり。

- ・ サイズ：A3三つ折り
- ・ 掲載店舗：菓子組合を通じて手上げのあった6店舗
- ・ 全ページ4色カラー
- ・ 制作部数：10,000部
- ・ 県内及び近県の道の駅200か所以上に設置

6 胎内スキー場支援事業

(1) 施策概要

暖冬小雪、新型コロナウイルス感染症等の経営リスクに備える基金造成を図るため、胎内スキー場支援金を募る

(2) 支援金額

1,001件 25,004,204円

内訳		(単位：円)	
区分	件数	金額	構成比
クラウドファンディング	502	5,309,500	21.23%
個人窓口	216	2,575,600	10.30%
個人振込	199	3,740,060	14.96%
企業窓口	51	9,572,156	38.28%
企業振込	33	3,806,888	15.23%
計	1,001	25,004,204	

7 ワークेशन受入体制構築事業

(1) 施策概要

胎内の自然の中で働き学べる場を提供するため、胎内リゾートエリアにおいて都市企業、リモートワーカー等を受け入れる体制を構築する。

(2) 取組実績

- ① 受入環境整備
 - ・ wi-fi 環境の構築
 - ・ ワークスペース用のデスク・チェア・OA機器の購入
 - ・ 滞在施設等の整備
- ② 旅行代理店商品造成担当者向けモニタリングツアーの実施
- ③ B to B 用営業資料の制作など

8 胎内市飲食宿泊ガイドマップの作成

(1) 施策内容

新型コロナウイルス感染症の影響により、消費が落ち込んでいる市内飲食店、宿泊施設等への誘客促進を図るため、ガイドマップを作成する。

(2) 実績

- ・ 市内飲食店 101 店舗掲載（写真等撮りおろし）
- ・ 制作部数 30,000 部
- ・ 市報にて全戸配布を行うほか、市内外の観光施設・店舗等に設置